

令和元年 11 月 28 日 10:00～
石川県教育委員会事務局文化財課
担当者 笠野
(埋蔵文化財センター駐在)
内 線 6 5 4 0
直 通 2 2 9 - 4 4 7 7

「^{もっかん}木簡 年賀状づくり」体験について

石川県埋蔵文化財センターでは、「木簡 年賀状づくり」体験を下記のとおり実施します。

記

- 内 容**
 - ① はがきサイズの木板上に、古代の文房具（陶硯・墨・筆）を使って文字や絵を描き、特製の木簡年賀状を作ります。
作品は当日持ち帰ることができます。
 - ② 体験は1人1日1枚とします。
 - ③ 体験時間は、30分程度です。
 - ④ 木簡年賀状に84円切手を貼れば、実際に年賀状として投函できます。
- 費 用** 体験は無料で、事前申込みも不要です。
- 対 象** 小学生以上（小学校1、2年生は、保護者と一緒に体験）
- 期 間** 令和元年11月30日(土)～12月25日(水)
受付時間は、9:00～16:30です。
- 場 所** 石川県埋蔵文化財センター 体験工房
金沢市中戸町18番地1
- 実施機関** 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
- 問合せ先** 石川県埋蔵文化財センター 普及啓発担当
電話：076-229-4477

木簡：文字が書かれた木の板のこと。古代では役所の連絡文書、品物の荷札などとして広く使用。県内でも、津幡町加茂遺跡などで出土。

はがきサイズの木板に、古代の文房具（陶硯・墨・筆）を使い、文字や絵を描いて、特製の年賀状をつくりまします。切手を貼れば、年賀状として投函できます。

木簡年賀状づくり

令和元年 11月30日(土) ～ 12月25日(水)

対象 小学生以上

(小学校1・2年生は保護者と一緒に体験)

受付時間 9時～16時30分

製作時間 30分程度

場所 石川県埋蔵文化財センター

古代体験ひろば体験工房

金沢市中戸町18-1

木簡とは...

文字が書かれた木の板のことです。

古代では役所の連絡文書、品物の荷札など

として広く使われていました。

県内でも、津幡町加茂遺跡などで出土しています。

予約
不要

体験
無料



2020年新春企画

古代の独楽づくり

12月26日(木)～1月13日(月・祝)

ムチで回す古代の独楽をつくり、遊ばましよう!

(製作体験は小学校3年生以上となります)

